

次に「組織強化」に関して医師会入退会・異動時手続きのオンライン化は、今年度試験的に運用し次年度より本格稼働の予定とされた。また、5年間の会費免除期間終了後の定着への方策も検討中とのことであった。

学生期間中から準会員として医師会に入会できるようにしてはとの意見には、手続き上、また現状のニーズ把握が出来ておらず難しいとされた。

「医療 DX・サイバーセキュリティ」関連では、オンライン資格確認制度は、国民への周知が不十分であるが対策については、関係省庁と連携して啓発に努めたい、一方、今後生ずる問題点に関しては、細かなことでも日医の相談

窓口にご報告いただき、問題点を把握するとともに、制度導入の検証にも役立てたいとされた。また、DX 推進・サイバーセキュリティ対策にあたり必要な経費に関しては、継続して支援が必要であるが、これに関しては今後、検討の予定とされた。

「医療者の安全」に関しては、各都道府県で警察との緊密な関係を作ることが肝要で、その結果、現状警察では、医療機関での安心・安全に対し柔軟な対策を講じてくれることが多くなっているとされた。法整備の求めに関しては今後検討したいとされた。

久々に活発な質疑応答が行われた代議員会であった。

お知らせ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、当県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受付 月曜日～金曜日（ただし、祝祭日は除きます） 午前10時00分～午後5時00分

TEL (098) 868 - 0893 なくそやクザ 862 - 0007 スリーオーセブン

FAX (098) 869 - 8930 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は……悩まずに今すぐご相談を（相談無料・秘密厳守!）」

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議